



「継続は力なり」



吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第29号
令和5年8月2日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

しず 閑けさや岩にしみ入る 蝉の聲 松尾芭蕉

今年も猛暑の毎日が続いています。保護者の皆様、地域の方々、暑中お見舞い申し上げます。8日(火)は、二十四節気の「立秋」(りっしゅう)。もう暦の上では秋ということですが、残暑はまだまだ厳しいようです。夏休みも2週間が過ぎ、残り約3週間となりました。体調管理とともに、計画的、意欲的に学習に取り組み、夏休みならではの有意義な生活が送れるようよろしくお願いいたします。
皆様、時節柄くれぐれも御自愛ください。



「Society 5.0」と新時代を生きる力

世の中が激しく変わりつつあります。昨今、子供たちが生きる近未来の社会として「Society 5.0」(超スマート社会・創造社会)という言葉がよく使われるようになりました。

では、「Society 5.0」とは、いったいどのような社会なのでしょう。

1.0から順に狩猟社会、2.0は農耕社会、3.0は工業社会、4.0は情報社会で、それに次ぐ社会が「Society 5.0」と言われます。具体的には、「インターネットで全ての人とモノがつながり新たな価値が生まれる社会」、「AI(人工知能)により必要な情報が必要な時に提供される社会」などと表現されており、教育の世界においても記憶偏重型からの脱却が始まっています。

学校では、近未来の社会に子供たちが生きるため「社会に開かれた教育課程」を編成し、確かな学力、豊かな心、健やかな体のバランスのよい教育を推進しています。その中核となるのが「知識・技能の習得」、「思考力・判断力・表現力」、「学びに向かう力・人間性等の涵養」の三つの資質・能力です。

本校の教職員は、子供たちの学びが主体的な学び、対話的な学び、深い学びとなるよう、ICTも活用しながら授業改善に取り組むとともに、これらの学習の基盤となる言語能力、情報活用能力、問題の発見・解決能力の育成を特に重視し、授業を進めています。そのための研鑽にも努めています。2学期も引き続き取り組んでまいります。

これからの教育は、子供たちの将来を見据えて学校・家庭・地域が、より一体となって進めていくことが望まれています。今、子供たちに必要な資質・能力の育成を「チーム鴨島」として進めていけたらと思っています。第2学期もよろしくお願いいたします。



【愛校作業】8月20日(日) 受付7:30 作業8:00~9:00 (保護者のみ)

コロナ禍の影響で、4年ぶりの作業となります。残暑厳しい時期ではありますが、効率よく、短時間で終了したいと考えております。詳細は、本日配布の「令和5年度愛校作業の役割分担について」をご確認ください。よろしくお願いいたします。



「校長室・学年」だよりは、HPではカラーで見ることができます→

鴨小QRコード